

三陸鉄道の支援に向けたクラウドファンディング型ふるさと納税の活用について

岩手県では、クラウドファンディング（CF）型ふるさと納税を活用して、三陸鉄道が実施するスタディーツーリズムの魅力化に向けたプロジェクトに取り組みます。

3月11日から6月30日までの予定で、スタディ用映像・動画制作と制作した動画を車内で放映するためのモニター等の設置に係る寄附金を募集することとし、ふるさと納税ポータルサイトである「ふるさとチョイス」で受け付けることとします。

今回は、三陸鉄道にまつわるクラウドファンディング専用の返礼品を用意し、皆様の御支援を求めていく予定です。

1 趣旨

- ・三陸鉄道では、被災地の「今」を、列車から「見て・聞いて・感じて」もらい、後世に震災の記憶と教訓を繋ぐ「震災学習列車」の運行等によるスタディーツーリズムに取り組んでいる。
- ・平成24年から運行している震災学習列車は、これまで約7万6千人の方に御利用頂き概ね好評を頂いているが、「映像やモニターによる説明があるとよりわかりやすい」といった御意見もいただいているところ。
- ・まもなく東日本大震災津波から11年を迎え、今後、より震災伝承の重要性が増すなか、三陸鉄道による震災伝承も、より訴求力を高めることが必要であることから、クラウドファンディング型ふるさと納税により寄附を募り、沿線の観光地や被災箇所等の動画制作や制作した動画を車内で視聴するモニター等を設置する三陸鉄道の取組を支援するもの。

2 CFプロジェクト概要

- (1) プロジェクト名 【三陸鉄道応援】被災地の「今」と三陸の魅力を伝える映像制作とモニター設置を支援したい
- (2) 募集期間 令和4年3月11日～令和4年6月30日（予定）
- (3) 目標金額 1,420万円
- (4) 募集方法 ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」で募集
【URL】<https://www.furusato-tax.jp/gcf/1609> ※3月11日 10時公開
- (5) お礼の品の一例
 - ・2日間乗り放題切符（引換券）&つり革広告の掲載等（5万円以上の御寄附）
 - ・一般車両1両貸切&オリジナルヘッドマーク製作等（30万円以上の御寄附）



【担当】ふるさと振興部地域振興室 特命参事兼地域振興課長 熊谷 TEL：019-629-5184
ふるさと振興部交通政策室 地域交通課長 小野寺 TEL：019-629-5204